



2021・2022 年度 会長方針

『研鑽しよう超我の奉仕 涵養しようロータリー』



会長 堀 雅利 幹事 荒木 義男 会報委員長 林 良典

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
2021・2022 年度 国際ロータリーテーマ



事務所：〒501-6255 羽島市福寿町浅平 3-106 TEL (058) 392-2888 FAX (058) 391-2260
例会日：毎週火曜日 12：30～13：30 例会場：西松亭 E-mail：hashimar@ocn3.aitai.ne.jp

本日のプログラム

第 2542 回 2021 年 7 月 25 日 (日)
『早朝例会』
7：00～7：30 新幹線岐阜羽島駅前清掃
7：50～ 例会 西松亭
卓話 岐阜羽島駅駅長 田中 秀樹様

次回例会のご案内

第 2543 回 2021 年 8 月 3 日 (火)
『友愛例会』
*お祝い行事
*増強活動
◎例会後、第 2 回理事役員会

前回例会の記録

第 2541 回 2021 年 7 月 20 日 (火)
『プログラム卓話』
新会員卓話 川崎 哲也君・栗山 和洋君

会長の時間



会長 堀 雅利

皆さんこんにちは。
いよいよ梅雨も明け、夏本番となりました。
暑い日が続きますが、みなさんどうぞ健康にご留意いただきますようお願いいたします。

さて、そんな猛暑の中のこの今年 7 月 23 日金曜日と聞き何を連想されますか？そうですね、紆余曲折を経た東京 2020 オリンピック・パラリンピックがいよいよ開催されることとなります。新型コロナウイルスによるパンデミックにより、オリンピック開催どころではないと昨年から 1 年先延ばしにされた東京 2020 オリンピック、欧米ではワクチン接種が進み、先日の大谷選手が投げて打席に立って喝采をあげたメジャーリーグオールスターでは、満席かつマスクなど誰もしていない光景が目につき、無観客で開催される日本の現状との差をまざまざとみせつけられた気がしました。

アメリカにいる友人に状況を聞きました。「確かに新型株は強いかもしれない。しかしワクチンを大多数の人が受けていることによって、感染しても国全体としては重症化しにくい。そして過去の大流行を経験し行政の病床コントロールが非常にうまく進んでおり、もし罹患しても一般的な成人ならば深刻化しないという国内の安心感がある。」との事でした。

一方、日本は国民千人当たりの病床数は先進国でもト

ップです。しかし何故これほどに他国よりも罹患率が低いにも関わらず医療崩壊に至ってしまうのか。それは医療機関の 7 割が民間であるという事、そしてそれを他の国が行っているように政府主導で病床を新型コロナ用に転換するということが出来ていない事に起因するようです。いざという時の行政の差がここに表れているという事ですが、これは私達事業を営んでいる者においても同じように考える事が出来ると思います。緊急事態の折にどれだけ民間のトップが非難を浴びながらも出口戦略に向けて強い精神を持ちつつイニシアチブを取っていけるか。あたらず触らず、こっちを気にしてあっちを気にして、と中途半端な事をしてその場しのぎの策を行っているようでは、出口が近づいてくるところか事業は迷走し社員も疲弊し不信を持つようになってしまうでしょう。こんにちの日本を反面教師として私達は教訓とするべきだと思います。

話はオリンピックに戻りまして、今回の東京 2020 オリンピック、昨年パンデミックの際には当面経済活動が行える感触を世界中の誰もが掴めていませんでしたし、1 年先延ばしにしたところで開催出来る保証はどこにもありませんでした。1・2 年先までが見えない状況ならば、いっそ IOC と交渉し 2024 年の開催を東京にし、次回以降の開催都市を後ろずらしにしていけばいいのではないかと皆さん感じられたと思います。スポンサーの要望や東京晴海に建設された 2 1 棟もの選手村が 4 年間放置されるなど問題はあったかと思いますが、このコロナ禍で無理に開催して経済的な享受が得られないことを鑑みれば、それは小さなことです。1 番大きな理由として言われているのが 2024 年のパリオリンピック開催が IOC としてはどうしてもずらせなかったという事です。1924 年にパリでオリンピックが開催されてから 100 周年、100 年の時を経てパリでオリンピックを開催するという意義とパンデミックの渦中の東京で無理やり開催する事を比較

し、結果パリ 100 周年に負けた、という構図かと思いませんし、リボーンはパリに持っていかれるでしょう。

悔しい話ですが、国際間の今の日本の力を反映していると思いますし、これを報道しないことなかれ主義の日本、そして昔あった、なにくそ根性が生まれてこない現状がこのように諦めムードの無関心な東京 2020 オリンピックを迎えさせてしまったのではないかと思います。

一方で、ここまで来たら開催するのは事実ですし、日本国民の多くに望まれていない東京 2020 オリンピックを裏方として頑張って準備し支えてくれている日本の皆さんの為にも、テレビを通じ精いっぱい応援しようとして私は気持ちを切り替えることにしました。

東京 2020 オリンピック・パラリンピックのコンセプトはこう言っています。『人類が新型コロナウイルスというかつてない困難に向き合う中で、開催される東京 2020 大会。どんなに遠い場所で起きたこともつながっていて、私たちは誰もが無関係ではいられない。そのことを世界中が実感する日々でもありました。そしてそれは、国を超えて情報と知恵を分かち合い、助け合える方法を模索し続ける日々でもありました。そのような状況で開催されるこの大会だからこそ、スポーツの力で世界中をつなげ、未来に向かって希望を生み出す場にしていきたい。前を向いて生きるエネルギーを、一人ひとりに届ける時間にしたい。今までの常識を変えて、よりよい当たり前をみんなで作っていくチャンスにしたい。そして、脅威に対する世界の連携、さらに大会の実現が、たくさんの人々の計り知れない献身と努力に支えられていることに深く感謝し、あらためて称賛と尊敬の意を大会を通して伝えていきます。』

新型コロナウイルス感染リスクと戦いながら、多くの日本人がこの大会を支え開催・実行される事に感謝したいと思います。

そして最後に、ロータリーに通ずる話です。

先月、野中パスト会長が詳しく経緯を話していただきました、フランス人クーベルタンが提唱した「オリンピックム」には「スポーツを通じて平和でより良い世界の実現に貢献する事」とありました、まさにロータリーの精神と通ずるところであります。皆さんにも東京 2020 オリンピック・パラリンピックを通じ精いっぱい平和とより良い世界を願って応援をしていただきたいと思います。以上、会長の時間でした。

ありがとうございます。

新 会 員 卓 話



川崎 哲也

【事業所：株式会社 ディール】

初めまして。川崎 哲也と申します。現在は羽島市在住ですが、生まれは羽島郡岐南町です。

父親が羽島市だったことと仲の良い友人が多くいたことで、羽島市に家を買いました。

仕事は、産業廃棄物収集運搬業務ということで、いわゆるゴミ屋さんです。

廃棄物というのは、大きくは一般廃棄物と産業廃棄物に分類されますが、法的には、一般廃棄物以外を産業廃棄物と呼びます。ですので、事業活動によって生じた廃棄物のすべてが産業廃棄物というわけではありません…と、このまま行くと産業廃棄物の講習のようになってしまうのでこの辺にさせていただきますが、詳しく聞きたいと思われましたら、いつでも聞いていただければと存じます。

現在、我が社はまだ4年目と若輩でございます。

それまでの私は、岐阜県岐阜市にて同じ、産業廃棄物の収集運搬業の会社に属しておりましたが、中でも特殊な特別管理産業廃棄物の医療廃棄物（感染性廃棄物）を主に取り扱っておりました。

私は、社内の仕事というよりは社外活動が主で岐阜県医師会指定業者と呼ばれる数社を取りまとめる調整役のような役割で、岐阜県内部はもちろん他県（愛知・三重）との交渉事等をしておりました。

医療廃棄物（感染性廃棄物）は危険なため、焼却処分という方法で処理されるのですが、焼却施設を保有する処分場というのは規模の大きい企業が多く、自然とそのような大きい処分業者とのお付き合いが多くなっていました。そのため、経験豊富なトップの方々との繋がりが増え、自然とスキルアップすることが出来たのです。

独立をし、医療廃棄物以外の産業廃棄物に幅広く対応することが出来るようになったのも、そういった皆様の協力があったからこそなのです。

この度、羽島ロータリークラブに入会させていただいたことも、新しい世界、様々な業界のトップの方々の素晴らしいスキルをどんどん吸収し、更なるスキルアップを目指すことが出来ると考えたからです。

分からない事も多く、ご迷惑をお掛けしてしまう事もあるかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

栗山 和洋

【事業所：有限会社 ハウスネット】

栗山和洋と申します。どうぞよろしくお願い致します。

私は羽島市正木町で生まれ22歳まで過ごしてきました。大学生の時には、岩田社長のところでアルバイトをさせていただいたこともあり、今日声をかけさせていただきました。

大学卒業後は株エイブルに就職し、7年間賃貸不動産の仲介業で不動産を学び、その後平成17年に有限会社ハウスネットを江南市で立ち上げ、早いもので今年で16年になります。当初3名で始めた会社ですが、現在は名古屋市西区に本社を構え20名ほどの社員と頑張っております。営業内容は、不動産仲介・管理・リフォーム業を行っております。

趣味は、家庭菜園で様々な野菜を作っては料理し毎日



の晩酌のお供になっております。

あと釣りが最近始めましたので、機会があれば誘っていただけると光栄です。

ロータリークラブの定例会は3度目になりましたが、4つのテストに共感いたしました。これからのあらゆる選択や決断の場面でこの指針が十分に効果があるものだと感じました。

まだまだ分からないことだらけですが、これからもよろしく願いいたします。

委員会報告

出席委員会

- ・本日の出席率
出席規定会員数 29名中 21名 72.41%
- ・7月6日の補填出席率
出席規定会員数 29名中 21名 87.10%

ニコニコBOX委員会

◎ニコニコBOX

- ◆堀 雅利君 荒木 義男君 横山 方彦君
川崎 正一君 林 秀樹君 加藤 大輔君
安藤 賢治君 兼松 秋生君 山下 正弘君
林 良典君 野中 学君 小椋由美子さん
栗山 和洋君 川崎 哲也君 佐溝 勝樹君
松田 和彦君 西松 永根君

本日は「新会員卓話」です。川崎さん、栗山さん
よろしくお願します。

◆岩田 勝美君

本日から例会後TMS（テン・ミニッツ・セミナー）
を開催いたします。新会員の方、それ以外の方も多数
出席して下さい。定員は32名です。

◆梁 麗娜さん

長男が囲碁大会の岐阜県予選で優勝し、来月東京の全
国大会に参加することとなりました。中日新聞にも載
りました。ちなみに私も同行し、銀座でショッピング
をしてきます。

◎仕合せ貯金

- 梁 麗娜さん 佐溝 勝樹君 西松 永根君
荒木 義男君 堀 雅利君

ご紹介コーナー



TMS テン・ミニッツ・セミナー

例会後に、岩田会長
エレクトによる10分
間研修セミナーを
開催

幹事報告 (第2541)

●7月24日(土) 地区R財団研修セミナーは中止。

●次回例会は7月25日(日)『早朝例会』

7月27日(火)の例会変更

7:00~ 岐阜羽島駅前清掃

7:50~ 例会点鐘。例会場は 西松亭

*紺色のロータリーポロシャツ着用

*小雨は清掃活動。雨が激しい場合卓話例会のみ。

●回覧内容

①9RC幹事会資料とガバナー公式訪問

9RC合同例会・懇親会 及び IM 出欠表

②新会員歓迎会 出欠表

③ガバナー杯チャリティーゴルフ 羽島RC予選会

開催日アンケート

チャリティーゴルフ 詳細

④(財)マラー米山記念奨学会より『ハレトよねやま』

⑤「第19回ロータリー全国囲碁大会」のご案内

＜第1回理事役員会 承認事項＞

1) 8月の例会プログラムについて 承認※下記に掲載

2) 2021年7月 静岡県熱海市 土石流災害義援金

ご協力をお願い 承認

会員一人当たり500円(預託金より) 地区へ送金

3) 川崎 正一会員 出席免除届 承認

4) 羽島ロータリークラブHPについて 承認

リニューアルへ向けて準備

8月の行事予定

3日(火) 第2543回 『友愛例会』

*お祝い行事

*増強活動

*第1回IDM報告

◎例会後 第2回理事役員会

10日(火) 第2544回 『プログラム卓話』

*新会員卓話 古川会員・佐藤会員

*百万ドルの食事

17日(火) 休会

21日(土) 第2545回 『納涼例会』

京都・貴船 ひろや 川床料理

集合 8:20 出発 8:30

集合場所: 岐阜羽島バス・タクシー

24日(火) 21日(土)へ例会変更

27日(金) 第2回IDM 西松亭 18:30~

「新人研修」リーダー 西松 永根

R研修情報委員 林 秀樹

【出席義務者】

加藤(大)、川崎(哲)、木寺、栗山、佐藤、

佐溝、立川、平松、古川、虫賀、毛利

31日(火) 第2546回 『プログラム卓話』

*新会員卓話 毛利会員

*第2回IDM報告